

LIXILの耐風シャッターと鈴木シャッターの防水板

風水害に備えよう! 暴風と水害を防ぐ安心な住まいへ。

台風の上陸数は増加傾向
今年6月の大雨・台風2号による甚大な被害が発生

しかし、
窓シャッター・雨戸の取付率は

57.4%

台風の暴風や雹に対して「窓や建物の出入口」はウィークポイントになります。
今号は、その対策になる2つのシャッターをご紹介します。

風水害で多発する

近年、台風の上陸回数や集中豪雨の発生頻度が増え、その被害も甚大化しています。2019年の台風15号や今年の埼玉県での大雨被害など、私たちが直面するリスクは決して軽視できません。風水害から自身と大切な住まいを守るために、私たちは積極的に災害に備える必要があります。

栲徳 スタッフ紹介! Vol.01

栲徳スタッフを毎月1人ずつご紹介! 当社は、時代に合った暮らしを、地域企業のみなさまと共に創り出すことを使命と考えております。みなさまと一緒に暮らしを創る一員として、わたしたちのことを少しでも知っていただけたら幸いです。



LSチーム
横森 雅子

趣味 映画・ドラマ鑑賞、哲学対話、季節の手しごと

好きな食べ物 甘いもの全般（特に焼き菓子とあんこが好きです!）

好きな言葉 「そういうふうにできている」

こちらはさくらもこさんのエッセイ本のタイトルです。一見、少し諦めにも感じるかもしれませんが、私はとてもポジティブに捉えています。自分にとって難題だな、と思うことも、この言葉を思い出すと、「必要な使命なのかな」と思えます。

栲徳のここが好き! 社員みんなの人柄が良いなぁと感じるところ

工務店さまへメッセージ

現在、栲徳の広報のような仕事を担当しておりますため、直接お会いする機会は少ないかもしれませんが、こちらの情報誌「STAFF」の制作にも携わっておりますので、毎月お読みいただけたら幸いです! 栲徳HPからWEB版もダウンロードできますので、よろしければチェックしてみてくださいね。

栲徳は創業明治38年、木と共に1世紀

- ビジョン 今も未来も笑顔になる暮らしを実現します
- ミッション 顔の見えるつくり手と共に時代に合った暮らしを創造します
- バリュー 私たちはチームワークを大切にします
私たちは常にお客様の事を考えて行動します



■会社名の由来
創業者初代星野徳次郎が浦和にあった栲屋という材木商で修行した後、大宮で店を出すにあたって、修行した店の屋号と本名の一字を合わせて「栲徳」としたものです。

株式会社 栲徳

www.masutoku.jp

■本 社
〒330-0804 埼玉県さいたま市大宮区堀の内町1-697
TEL:048(658)5600 FAX:048(658)5605
e-mail:masutoku@masutoku.jp

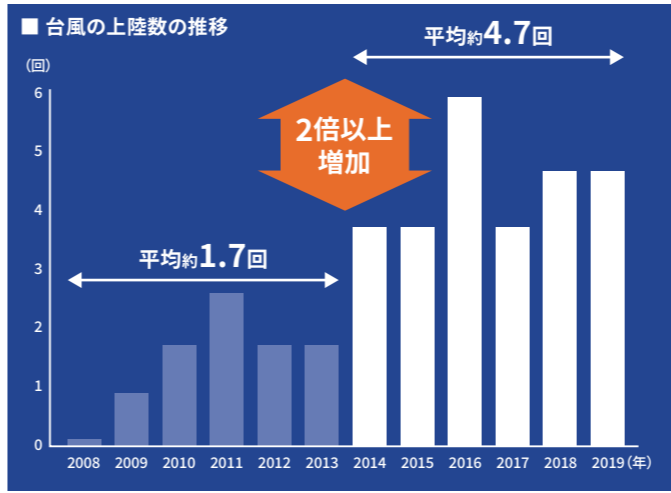
■伊奈配送センター
〒362-0811 埼玉県北足立郡伊奈町西小針6-127
TEL:048(729)2000 FAX:048(729)2001

特集

LIXILの耐風シャッターと鈴木シャッターの防水板 風水害に備えよう！ 暴風と水害を防ぐ安心な住まいへ。

台風が4回以上も 上陸する深刻な状況に

2019年9月に関東を襲った台風15号。各地で観測史上最も強い風が吹き荒れ、大規模な停電や屋根の損傷など住宅への被害が数多く発生しました。近年は台風上陸の回数が多く、「地球温暖化が進んで海の温度も上昇すると、台風はより強くなる」と言われています。つまり、毎年のように大きな被害が発生する可能性が高まっているといえます。



出典：気象庁 台風の統計資料

県内で多発する風水害

昨年6月2～3日にかけて埼玉県北部に電が降り、県内の住戸「約1,143棟」の窓ガラスが破損しました(埼玉県調べ)。

また、今年の6月2日からの大雨及び台風2号による被害で、24時間の降水量が観測史上最大の260.5ミリに達し、越谷・松



出典：ウエザーニュース

伏・草加などで家屋の浸水や車の水没などの大雨被害が発生。県内の床上浸水は758棟、床上浸水3,08棟もの甚大な被害となりました(埼玉県調べ)。

台風の暴風や電、豪雨に対して住まいのウィークポイントとなるのが「窓」や「建物の出入口」です。窓に飛来物が当たると窓ガラスが破損し、局地的な豪雨は、あつという間に街や住宅地に溢れ、浸水被害を引き起こします。

お客様に安心な住まいを提供するために、「防水板」をお勧めしております。中・下段にて詳しくご紹介していますので、どうぞご覧ください。

LIXILの窓シャッターは標準・採風・耐風の3タイプ

窓シャッター・雨戸の取付率は57.4%

最近の住宅は雨戸をつけていないところも少なくありません。2022年3月版『住宅用建材使用状況調査』では、窓シャッター・雨戸の取付率は57.4% (全国) となっています。台風時の飛来物から窓ガラスを守るためには、窓にシャッターを付けておく安心です。

風水害への対策 その一

LIXIL耐風シャッターのすすめ

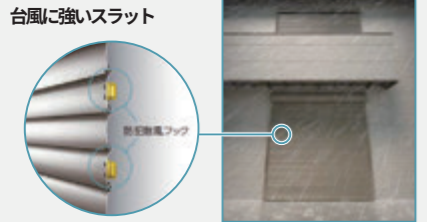
耐風タイプ

台風や強風に備える
タフな耐風アルミ窓シャッター



外観 シャイングレー

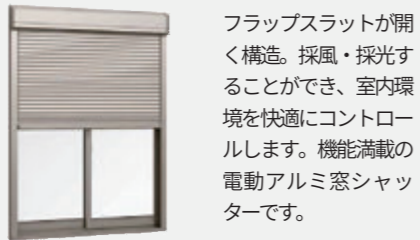
台風地域や沿岸地域などの風の強い地域に最適な耐風アルミ窓シャッターです。



耐風タイプ1600pa (負圧) > 標準タイプ1200pa (負圧)

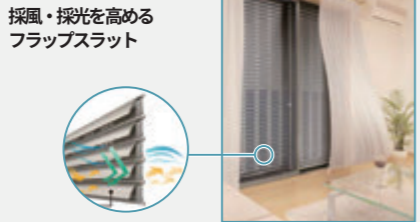
採風タイプ

快適な暮らしを演出する
採風・採光シャッター



外観 シャイングレー

フラップスラットが開く構造。採風・採光することができ、室内環境を快適にコントロールします。機能満載の電動アルミ窓シャッターです。



フラップスラットが開くことにより直射日光を遮り、プライバシーを守りながら反射した風と光を取り込みます。

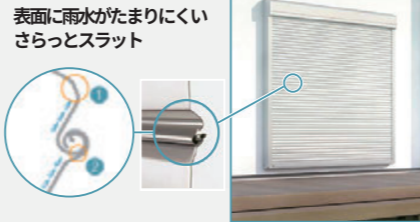
標準タイプ

ベーシックな
鋼板窓シャッター



外観 シャイングレー

シャッターに求められる基本性能を備えた鋼板窓シャッターです。



①ゆるやかなカーブで雨水が溜まりにくい
②すき間が狭いので雨水が入り込みにくい

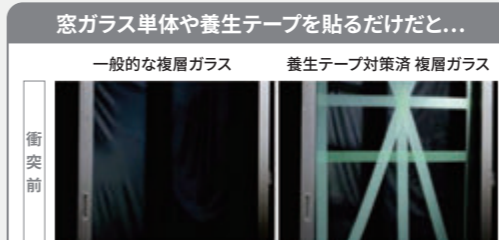


シャッターや雨戸を設置すれば!

飛来物から窓をしっかりと守り、
窓ガラスが割れるのを防ぐことができました。



※シャッターの標準タイプ・採風タイプや、雨戸の標準タイプ(ルーバー雨戸)の場合も窓ガラスは割れませんでした。



窓ガラス単体や養生テープを貼るだけだと...

一般的な複層ガラス 養生テープ対策済 複層ガラス



植木鉢のような飛来物でもガラスが割れ、室内に飛び散ってしまいます。

シャッターの防災効果<飛来物を想定した検証実験> 2kg相当の飛来物、衝突速度44km/hでの検証実験

編集後記

台風や豪雨による被害が深刻化している現状を受けて、住まいの安全性や防災対策について重要性を再確認しました。台風シーズンを迎える前に、お客様に具体的な対策をご提案していただきたいと思います。今後も、安全で快適な住まいを実現するための情報を発信し続けてまいります。今号もお読みいただきありがとうございました。

横森 雅子

LIXIL
窓シャッター



「耐風シャッター」と「防水板」について、気になることがございましたら、樹徳の営業担当までご連絡くださいませ。

鈴木シャッター
防水板「オクダケ」



簡単脱着タイプ防水板アピアガード 「オクダケ」は、いざという豪雨の時に! 簡単セッティング!!

軽い! 1枚約6kg

三分割構造のアルミ製防水パネルだから薄くて軽量

速い・簡単! 約1分

パネルを置くだけだからスピーディーに設置

高止水性! 独自開発

当社独自の止水ゴムとパネル構造でしっかり止水

コンパクト! 分割構造

専用バッグにコンパクト収納 持ち運びも楽々

防水板をレール内に3段置くだけ、軽い・簡単・スピーディー設置! 既存建物への施工・設置が簡単な「オクダケ」シリーズは、一般住宅はもちろん、商業店舗や金融機関など、幅広い導入事例がございます。

- ・既存のシャッターレールも利用可能!
- ・広い間口にも対応! 施工範囲は横65cm x 2m。中柱を立てれば最大5連装、10mまで対応可能です。
- ・多発する集中豪雨や突然襲ってくるゲリラ豪雨に備えて樹徳がオススメする防水板は鈴木シャッターの「オクダケ」、その特長は施工性です。
- ・レールの施工時間は約30分とスピーディー! (現地の状況により、30分以上かかる場合がございます)。

風水害への対策 その二

防水板のすすめ



MSチーム
中村 清之

今シーズンは、平年よりもやや多い29個前後の台風が予想されています。皆さん、台風シーズンに備え、お客様に適切な対策をご提案していただきたい。